



No. 138 2022.8.1 発行

南みのわ

6月定例会

議会だより

花と絶景の登山道をめざして



ササユリ

権兵衛ルート開通記念登山

一般質問 動画配信中

QRコードから各議員の
一般質問動画が観られます。▼



インターネット村ホームページ▶
村議会▶本会議録画中継▶定例会

主な内容

『村民の声を聴く会』 告知 P5

- 応援金支給の補正予算：6月定例会 P2～P5
- 一般質問 P6～P12
- 一般質問のその後 P13
- 議会活動（消防団春季演習・区長会との懇談会など）
..... P14～P16
- モニターの声 P17
- きらきら村の仲間たち：経ヶ岳友の会 P18



畜産農家や運送業者へ応援金 支給の補正予算可決



6月定例会は5月31日から6月13日までの日程で開かれました。

10議案はすべて原案のとおり可決。請願が1件、陳情が4件提出されました。請願はが提出されました。

採択1件、陳情は採択3件不採択1件となり、意見書3件

件名（議案名はわかりやすく簡略表記しています）		賛 成	反 対	議決結果
条 例 関 係	専決処分事項の承認を求めることについて …………… 地方税法改正に伴う村税条例の一部改正	9	0	承認
	専決処分事項の承認を求めることについて …………… 国民健康法改正に伴う村国民健康保険税条例の一部改正	9	0	承認
	村税条例等の一部を改正する条例 …………… 地方税法改正に伴う課税方式の変更等	9	0	可決
	村一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 人事院勧告による村一般職・特別職の職員・議員の期末手当引き下げ	9	0	可決
	村スポーツ推進審議会条例の一部を改正する条例 …… スポーツ基本法に基づくスポーツ推進計画策定のための一部改正	9	0	可決
	村障がい者等福祉手当支給条例の一部を改正する条例 …………… 成年年齢が20歳から18歳に引き下げられたことに伴うもの	9	0	可決
令 補 正 予 算 関 係 （ 別 表 1 ）	一般会計補正予算（第1号）	9	0	可決
	一般会計補正予算（第2号）	9	0	可決
	水道事業会計補正予算（第1号）	9	0	可決
	下水道事業会計補正予算（第1号）	9	0	可決
請 願 ・ 陳 情	「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める請願書 …………… 福祉教育常任委員会は採択	採択 9	不採択 0	採択 意見書の提出 （4分）に掲載）
	水田活用の直接支払交付金見直しに関する陳情 …………… 総務経済常任委員会は採択	採択 9	不採択 0	採択 意見書の提出 （4分）に掲載）
	インボイス制度（適格請求書等保存方式）の農業・農村における影響を緩和する措置を求める陳情 …………… 総務経済常任委員会は採択 ●陳情に反対：丸山 消費税制において、正確な適用税率、消費税額を伝える手段となる制度である。農業だからといって特別な扱いは統一性、一貫性の観点から疑問。 ●陳情に賛成：三澤 インボイス制度は免税事業者になっている中小零細事業者すべてに深刻な影響を与える。農業者への対策を機に当面中止すべきだ。	採択 6	不採択 3 丸山 登内 笹沼	採択 意見書の提出 （5分）に掲載）
	「水田活用の直接支払交付金」の見直しを中止し、すべての農家経営への支援策強化を求める陳情 …………… 総務経済常任委員会は採択	みなし採択 ※		
情	沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情 …………… 総務経済常任委員会は不採択 ●陳情に賛成：三澤 復帰50年、建議書は米軍基地の縮小、地位協定見直し、辺野古新基地断念、民主主義で示した地方自治の尊重を求めている。陳情に賛成。 ●陳情に賛成：加藤 米軍基地が沖縄に70%以上あるような安全保障政策は沖縄を犠牲にしている。国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に問題解決すべき。 ●陳情に反対：丸山 ウクライナ侵攻により北東アジアの安全保障上の緊張・重要性が一段と高まる。辺野古断念、普天間基地「本土」引き取りは振り出しに戻り反対。	採択 3 山崎 加藤 三澤	不採択 6	不採択

令和4年度補正予算（千の位以下切り捨て表記）

別表1

会 計 別		補 正 額	補正後の総額
一 般 会 計（第1号）		7722万円	66億7722万円
一 般 会 計（第2号）		408万円	66億8130万円
水 道 事 業 会 計（第1号）	収益的収入	増減なし	2億8629万円
	収益的支出	1万円	2億7061万円
下 水 道 事 業 会 計（第1号）	収益的収入	増減なし	5億7721万円
	収益的支出	－100万円	5億7621万円

令和4年第2回臨時会（6月29日）

件 名（議案名はわかりやく簡略表記しています）	賛 成	反 対	議決結果
令和4年度一般会計補正予算（第3号） …………… 補正額 330万円 補正後の総額 66億8460万円	9	0	可決
工事請負契約の締結（学校給食センター建設基礎杭工事） …………… 契約の相手方 ㈱宮坂組 7810万円	9	0	可決



定例会最終日の動画をこちらからご覧いただけます。

「みなし採択（不採択）」って？
（3ページの※注釈）
同一会期中に、同じ趣旨の請願・陳情が採択（不採択）されている場合に、すでになされたものと同じ趣旨の請願・陳情も採択（不採択）したとみなして処理すること。

議決のことば

< 議会を傍聴しませんか？ > どなたでも傍聴できます

— 次回定例会は —
8月31日（水）から開催予定です。決定日時はホームページでご確認ください。

問い合わせは議会事務局まで

「インボイス制度(適格請求書等保存方式)の農業・農村における影響を緩和する措置を求める意見書

新型コロナウイルスの感染拡大は収束せず、「農畜産物の消費量の減少」、「販売価格の低迷」、「燃油・肥料・飼料の高騰」などにより地域農業、農業者は深刻な打撃を受けています。多くの農業者が経営を継続するため必死の努力を続けていますが、このままの状況が続けば離農者の増加、地域農業の破綻、引いては地域経済の疲弊を招くことが懸念されています。

こうした厳しい状況の中、2023年10月からインボイス制度（適格請求書等保存方式）の導入が予定されていますが、農業者の大多数は免税事業者であるためインボイスを発行できません。

本則計算の課税事業者にとって、免税事業者からの仕入取引では、仕入税額控除が行えないため消費税負担が増加することとなります。このため、多くが免税事業者である中小規模の農業者は、取引の停止や新規の取引先を獲得しにくくなるという影響、更には値引きを強要されるようなことが懸念されます。

また、農事組合法人形態の集落営農組織では、構成員のほとんどが免税事業者であるため、従事分量配当、作業委託料、機械賃借料、圃場管理料などについて仕入税額控除が出来なくなることになり、消費税の納税負担が増えることで経営継続の危機に立たされる恐れがあります。

上伊那の地では平成19年度からの品目横断的経営所得安定対策を契機に、集落営農の必要性を議論し、中山間地の農業を支える役割を集落営農組織の設立に見出し、現在では49の集落営農法人が各地域の農業の核としての役割を果たしています。集落営農法人の経営収支の悪化は、その構成員にまで波及し、地域全体の農業担い手の減少と、遊休荒廃地の増加などを招く結果となりかねません。

日本の農業者は9割が免税事業者であると言われており、インボイス制度の導入はほとんどの農業者に大きな経済的負担を与えることは間違いなく、担い手不足や高齢化が進む中で、これ以上の負担増は最終的には日本の食にまで影響を与え、食料安全保障上の深刻な問題に発展する可能性すら秘めています。

以上の趣旨から、下記の緩和措置を講じることを強く求めます。

記

- 直売出荷者などの免税事業者が、一定の要件を満たせばインボイス（適格請求書）を発行できるような特例を設けること。（課税事業者となることで現在の税制上の優遇措置が受けられなくなるため）
- 人・農地プランの中で、中心的な担い手に位置付けられた集落営農法人等について、「従事分量配当などの支払先である構成員が免税業者であっても仕入税額控除が受けられる優遇措置」を講じること。
- 農協等特例の要件で、「対象者は組員」、「条件は無条件委託方式かつ共同計算方式」と定められているが、ＪＡにおいては、組員以外の利用や様々な販売方式があり、要件に該当する取引とそうでない取引とを区分することで事務が煩雑化し、経費が増加する。結果として農業者の生産コストの増加につながる事が予想されることから、「対象者を農業者」、「条件を委託方式」として要件を緩和すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年6月13日

長野県上伊那郡南箕輪村議会
議長 百瀬輝和

（宛先）衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、農林水産大臣

＜お詫びと訂正＞ 議会だより137号P6下段の意見書件名の誤りを訂正してお詫びいたします。
（誤）「地方議会からの意見書の取り扱いに係る制度の確立を求める意見書」
（正）「森友改ざん問題、国会で真相究明を（陳情）」

村民の声を聴く会

やります！



村内12地区に議員5人ずつ出向き、みなさんのご意見をお聞きます。

事前申し込み不要！ご参加お待ちしております！

日 時	開催場所
7月23日(土) 10時～	久保コミュニティセンター
7月30日(土) 9時～	北 原 公 民 館
8月27日(土) 10時～	中 込 公 民 館
8月28日(日) 10時～	塩 ノ 井 公 民 館

＜その後の予定＞日時・場所が決まり次第、議会ホームページや回覧でお知らせします。

9月……大泉、大芝
10月……北殿、南殿
11月……田畑、神子柴
1月……沢尻、南原

※新型コロナウイルスの感染状況により、中止または延期になる場合があります。
※マスク着用など、感染防止にご協力ください。

「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める意見書

2021年度からの5年計画で小学校は35人学級が実現することになりました。全学年での実施は実に40年ぶりであり、歓迎するものです。しかし、中学校は40人のままです。「新しい生活様式」における身体的距離の十分な確保のためにも、少人数学級はさらなる推進が必要です。新型コロナウイルス対策など不断の努力を続ける中、新学習指導要領への対応や、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを実現するための、教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。ゆたかな学びや学校の「働き方改革」を実現するためには、2021年度から順次展開されている小学校の35人学級の早期完全実施と中学校・高校も見据えた、さらなる少人数学級推進と抜本的な定数改善計画に基づく教職員定数の改善が不可欠です。

義務教育費国庫負担制度については、平成18年度税制改正において、国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるよう、2023年度予算編成の件につき、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

記

- どの子にもゆきとどいた教育をするため、さらなる少人数学級推進と教育予算の増額をすること。
- 教育の機会均等とその水準の維持向上のために必要不可欠な義務教育費国庫負担制度を堅持し、負担率を2分の1に復元するなど拡充すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年6月13日

長野県上伊那郡南箕輪村議会
議長 百瀬輝和

（宛先）衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣

水田活用の直接支払交付金見直しに関する意見書

人口減少や食生活の多様化が進み、米の消費量は年々減少し、コロナ禍にともなう外食・中食の需要も減少、民間在庫も増加傾向となっており、水田農業を取り巻く環境は大変厳しいものとなっています。こうした厳しい状況のなかで、水田活用の直接支払交付金について、令和4年産から8年産の5年間で一度も水張りが行われない(米を作付けしない)農地は、交付対象から外す方針が示されました。

上伊那地域の農業者は長年にわたり主食用米の生産調整に協力し、畑作物が生産しやすい圃場対策を進め転作作物への転換に取り組んでまいりましたが、今回の見直しにより、麦、大豆などの作物の生産面積の激減や、集落営農組織の崩壊、離農者や遊休荒廃地の増加など、連鎖的な地域農業の衰退が懸念されます。

日本の農業補助金は、欧州や米国など諸外国に比べ極端に低い水準となっています。日本より経営規模も大きく、補助金も潤沢な輸入作物が低価格で流通するなかで、麦、大豆など戦略作物を生産拡大するためには、日本においても生産コストに見合う公的補助金が必要です。

2021年公表の食料自給率は、過去最低水準の37.17%となっており、ロシアのウクライナ侵攻など国際情勢も不安定となるなかで、食料安全保障について今一度見つめ直し、国内産を最優先とした農業政策への転換が図られることを農業現場は求めています。

また、地域の中心的な担い手などに農地集約が進むなか、農業用水路等の維持管理については、所有者と耕作者の乖離が進んでおり、経費負担の問題が表面化していくと考えられ、農地の長期利用を可能とするためには国主導による維持管理を行う仕組の構築も望まれています。

こうした実情を踏まえ、農村が将来にわたり農地を保全し、農業者が安定的に農業を営むことができる制度を構築するよう、意見書を提出します。

記

- 水田活用の直接支払交付金の交付対象要件については、主食用米の生産調整の実行性を高める観点から、現場実態をふまえ、畦、水路などの機能確認に留めること。
- 交付対象要件の見直しを進めるならば、麦・そば・大豆等、国内で需要のある農産物に対する積極的な支援を目的として、再生産価格を考慮した新たな公的助成を設けること。
- 農地の所有と利用の分離が進む現状において、優良農地の長期利用を可能とするために、農業用水路等の機能維持と管理については、十分な予算を確保するとともに、国主導による維持管理を行う仕組を構築すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年6月13日

長野県上伊那郡南箕輪村議会
議長 百瀬輝和

（宛先）衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、農林水産大臣



丸山 豊

神子柴遺跡に行くには

わかりやすく目につきやすい
案内看板を設置したい(村長)



▲神子柴遺跡石碑

▼伊那街道（神子柴地籍）標柱



問 遺跡に行くための大きな案内看板が必要では。
教育長 日本でも美しいとされる石器が出土した有名な遺跡である。国の重要文化財に指定されたものを含む87点であり、考古学の世界では広くその名が知られ、訪れたいと思

う人が多い。村としても、今ある案内看板とともに、伊那インターからアクセスしやすい、わかりやすい、目につきやすい案内看板の設置場所を検討したい。
問 出土品石器がなぜ伊那市創造館か。
教育長 出土品は遺失物扱いで、土地所有

者が埋蔵物発見届出を断ったため、自費で発掘に当たった林茂樹氏が所有者となり、現在はご親族である。
石器が国の重要文化財に指定され、文化財保護法に基づき、しかるべき環境の整った博物館、資料館等の展示できる場所が必要となった。所有者は上伊那教育会に収蔵と展示を委託し、上伊那図書館併設の郷土館を経て、現在の創造館になった経過である。
村で出土した石器であることから、大事な財産として譲り受けた機運もあったが、当時しかるべき収蔵、展示可能な施設がなく、かなわなかった。

問 謎の多い遺跡の評価は。
教育長 神子柴論争なる多くの諸説があり、今なお結論が出ていない。日本の考古学において価値ある石器が出土した重要な遺跡の一つである。村にとっても次の世代に引き継ぐべき、かけがえのないものである。現在、石碑と案内看板があるが、一部劣化も見られるので、案内文を新しくすることを含め新たに看板の設置をしながら、歴史的価値を高め保護活用したい。活用の仕方、創造館との連携で、レプリカも含め87点を共有できるか模索したい。

問 伊那街道の保全継承について。
教育長 かつての五街道中山道の脇往還（補助道路）として栄え、多くの人、物が往き来した面影を残す箇所が随所に見られる。各地区で草刈りや標柱などにより保全継承に努めている。伊那谷の主要道路であったことから、将来的に説明看板設置の検討が必要であると考えている。
問 神子柴遺跡、伊那街道を学校・社会教育に活かしているか。
教育長 レプリカを多くの人に見てもらおう機会を増やしたり、公民館講座の地域巡りなど、今後も歴史を探究する機会を郷土学習に取り入れたい。

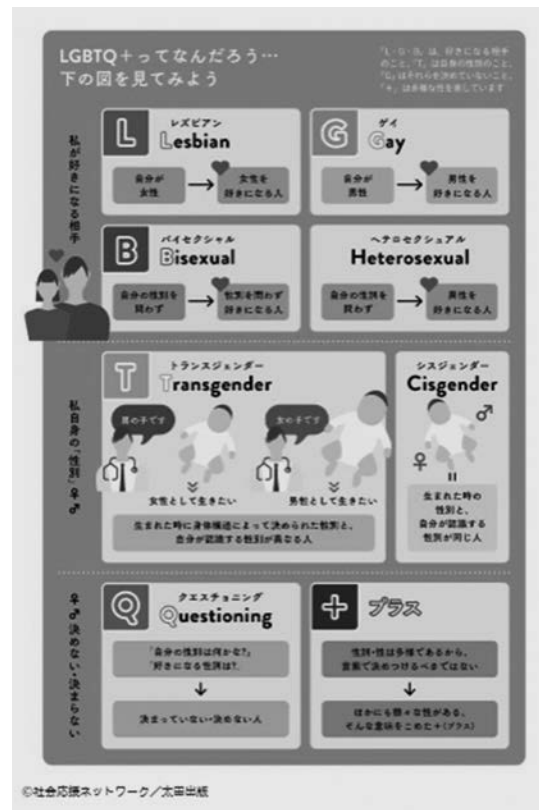
※ LGBTQへの理解促進のために行きたいことは

啓発活動の計画・研修を進める(村長)

問 LGBTQへの理解促進のために村ができることは何か。
村長 第5次男女共同参画計画で、LGBTQの認知度を65%にする目標を設定しており、啓発活動の計画や研修を進めていく。

問 シップ制度導入の考えは。
村長 県や県内自治体でも前向きな姿勢を示している。必要性を感じ、県の動向を注視しながら検討する。

問 村内小中学校のLGBTQ教育は。
教育長 「誰もが自分らしく生きること」を認める社会」を認める機会を大切に行っている。施設面では多目的トイレを整備し、LGBTQにも対応している。プールの更衣室も必要に応じて別の場所を用意していく。



※LGBTQとは

問 民間企業との見守り協定を結んで。
村長 個人情報保護が大きな課題。民間企業から提案があれば対応していく。
問 つながり続ける支援のために、福祉部門の人事異動は慎重にすべきでは。
村長 専門職の重要性が高まっており、今年度は社会福祉士を3

問 地域の困りごとを体験プログラムに。
村長 飛騨市の「ヒダスケー」を参考に、地域の困りごとを「体験の出会い」に変え、村の魅力を知ってもらう機会にしている。
問 地域の困りごとを解決し、関係人口を創出できる良いしくみ。村の規模でどのようにできるかを調査する中で検討したい。
問 大芝高原のPRにもつなげては。
村長 森林の樹種転換等を計画する中で、植林など多くの助けを

問 読書をあきらめていた人たちにも幅広い周知と利用の促進を。
教育長 関係機関等と連携を取り、必要の人に情報が届くよう取り組み。持続可能な新たな図書館サービスの展開につなげたい。

生活困窮者対応



笹沼 美保



問 生活困窮者を早期発見し支援につなげるため、連携のマニュアル化など体制構築を。
村長 庁内職員連携会議の開催、地区社協などとの意見交換を進める。連携マニュアルの必要性も検討したい。

人採用した。相談窓口を一元化し、各サービスにつなげる役割を担う社会福祉士の適正な配置等、組織の見直しを始めた。異動が少ない専門職を配置することで、つながりが途絶えないよう配慮していく。

問 どのようなしくみとなっているか。
教育長 8月から始まる県と市町村による共同電子図書館事業。パソコンやスマートフォンで電子書籍を借りて読むことができ、来館が難しい人や目の不自由な人にも利用してもらえ。コロナ禍などの閉館時にも図書館サービスが提供できる。

電子図書館について



登内 瑞貴

第4回目接種対象以外の 人への補助は？



村として補助は考えていない(村長)

問 第4回目接種対象者以外の人への補助は。

村長 今までは、接種の目的が、感染防止が第一であった。4回目接種より重症化予防が目的となり、国の方針が大きく変わった。若い世代については、重症化のリスクが高くなく、対象から外れたと考えている。これらを考慮し、4回目接種対象者以外に対して村として補助は考えていない。

問 現在の集団感染対策は。

教育長 基本的に変わらない。これまで1人でも陽性者ができれば学級閉鎖を行ってきたが、5月17日以降は、陽性者1人であれば学級閉鎖は行わないこととした。

問 コロナ感染症の助成金の周知について。

村長 村の事業としての助成金については、村広報誌やメール配信、ウェブサイトを、地元新聞社を通じて周知を行っている。給付対象である個人や事業者が特定できる場合には、直接郵送等でも通知を行っている。

問 国や県で行っている学校関連の助成金は、村のウェブサイトからも各サイトへリンクしていく。

問 物価上昇について

村長 予算への影響は。村歳入に関しては、法人村民税への影響が大変懸念される。歳出に関しては、電気代、冬季暖房費等の燃料費への影響が懸念される。

問 公共工事の発注については、今後の更なる資材の高騰に備えて、早い段階での発注を行っていく。

問 公共料金・公共サービスの値上げは。

村長 現在は、公共施設、給食費等については値上げは考えていない。ただし、上下水道料金は物価上昇要因ではないが、健全経営を目的として、上下水道事業運営審議会を3年に1回開催し、料金について審議をしている。

問 指定管理委託事業について、入浴料の値上げは実施しないが、原価割が続いており厳しい状況。

日本学生支援機構の貸与型奨学制度(平成30年度(以降入学者用))

区 分			貸与金額(月額)	
			自宅通学者	自宅外通学者
第一種(無利子)	大学	国公立	2万円・3万円・4万5千円	2万円・3万円・4万円・5万1千円
		私立	2万円・3万円・4万円・5万4千円	2万円・3万円・4万円・5万円・6万4千円
	短期大学 専修学校 (専門課程)	国公立	2万円・3万円・4万5千円	2万円・3万円・4万円・5万1千円
		私立	2万円・3万円・4万円・5万3千円	2万円・3万円・4万円・5万円・6万円
第二種(有利子)	大学 短期大学 専門学校 (専門課程)		2万円～12万円 (1万円きざみ) ※私立大学の医・歯・薬学または、獣医学を履修する課程に在学する場合、上記のほか、医・歯学課程は16万円、薬・獣医学課程においては14万円の貸与月額を選択することができます。	

※条件により「入学時特別増額貸与奨学金」を利用できる

日本学生支援機構リーフレット抜粋
(独立行政法人日本学生支援機構)

臨時交付金でくらしや 営業を守る対策を



三澤 澄子



住民世帯への支援でくらしを応援する(村長)

問 新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金を、くらしや営業を守る対策に。保育園、学校給食費の負担軽減を。

教育長 栄養バランスのとれた給食の提供に努力している。一食当たり、6.4円を補助したが今後も食材費はあが

村長 今後すべての事業者という訳にはいかないが、住民生活に過大な影響が多く住民世帯への支援を商工会と検討し、提案していく。指定管理事業所は、物価の変動は基本的には指定管理の範囲で対応になるが、今回の事態は例外規定で別

問 生活困窮者支援団体やすこやかフードバンク、子ども食堂等へ必要回数取り組める支援を。

村長 社協と協議をして支援を強める。あ

村長 村の対象者は全体で4274人、障がい者526人、ひとり親家庭231件、500円負担金は合わせて601万円になる。県内は子ども医療費以外はすべて償還払方式だ。国保のペナルティが900万円減額になり、村負担が1500万円増になってしま

問 小中学校での平和学習に満蒙開拓平和記念館へ。自治体パートナーに参加を。

教育長 事例で満蒙開拓記念館について学ぶ。中学校は人権学習で義勇軍について学び、7月には記念館を訪問。10月に修学旅行で松代大本営や無言館に行く



世界平和はみんなの願い

問 子ども医療費は8月から窓口無料になる

福祉医療費窓口無料について

問 ウクライナ戦争停止と平穏な日々を。

憲法をくらしに生かす

度は17件となっている。奨学金ではないが、小中学校入学準備資金貸付がある。小学校入学時が5万円、中学校入学時が10万円を貸し出す制度がある。

問 村独自の奨学金の検討は。

教育長 村の財政状況、村民のニーズを踏まえ検討していく。



山崎 文直

国道の歩道整備状況は



さらに整備要望していく（村長）



国道153号歩道整備要望箇所

問 塩ノ井の国道153号西側は歩道整備が進んでいるが、まだ幅95cm程度の所もあり車イスの通行も困難だ。整備の計画は。

村長 伊那市・箕輪町境の一部を除いておむね歩道設置されているが、片側のみや幅の狭い箇所がある。歩道を切り下げるリメイク工事が、田畑・北殿で進んでいる。歩道は歩行者の安全を確保するとともに良好な生活環境

問 国道361号は車の通行も増えている。早期の歩道設置が望ましいが計画の状況は。

村長 スピードが出やすく大型車も多い。住宅も増えて通学生徒も多い。昨年県議会・県関係者と現地視察した時、危険箇所を指摘し改良を要望した。R3年度の補正予算で測量業務が始まった。工期は未定だが中央道から西に向けて歩道を整備する計画とのこと。

問 経ヶ岳周辺に注目が集まっている中で、総合的な整備が必要になる。経ヶ岳友の会がボランティアで登山道の整備を行っており、県外からも登山者が増えている。権兵衛峠や大泉所のトイレも恒常的な維持管理が必要ではないか。

村長 経ヶ岳は新しいルートができた。権兵衛峠のトイレは伊那市・塩尻市・本村で組織する「権兵衛峠観光施設等保全研究会」が年3回、大泉所のトイレは村で年2回清掃している。

問 「米の道」である権兵衛峠遊歩道はかなり荒れており、登り口の伊那市地籍で通行止め状態。看板も草木に覆われている。整備の計画は。

村長 「米の道」は伊那市・塩尻市・本村で組織する「権兵衛峠観光施設等保全研究会」が年3回、大泉所のトイレは村で年2回清掃している。権兵衛峠遊歩道はかなり荒れており、登り口の伊那市地籍で通行止め状態。看板も草木に覆われている。整備の計画は。

村長 H19年度に県から村に移管され、2年に1回路面清掃しているが、危険箇所もあるため15年間全面通行止めになっている。村で整備となると莫大な経費を要する。

森林整備政策は

しっかりと進めていく（村長）



整備が待たれる森林

問 大芝高原将来ビジョンは全域を対象に。高原総合利用計画の中

村長 マレット場西では、自然観察ゾーンとして位置付けられ

ている。一方松枯れの被害は年を重ねるごとに深刻化している。50年単位で行う森林循環事業を構築する時期。森林再生に向けた第一歩を踏み出す時期が来

問 現存する赤松で大径木の選定と保存を。村長 赤松の保全に

問 林業、木材産業の振興を。村長 未来にわたって森林整備、保全を進める。そのために地元林業、木材産業関係者の振興、発展はかせない。振興にはこれまでもより力を入れていく。

問 大芝森林の樹種転換構想は。村長 過去みんなの森の利用者にアンケートを取ったところ、大芝を訪れる利用者のニーズは大規模な森林整備や改変を望んでいない意見が多くあった。私も同様な考えを持つ

問 樹種転換で何を狙うか。村長 松枯れによって現在の状況を保てない中で、大芝高原森林

問 村育樹祭により大勢の村民参加の計画と要請を。村長 村の育樹祭はH19年から行われている。来年度は県の育樹

問 奥地林の間伐、整備の対応は。村長 現在の飛地は全体の面積が2000ha、村有林が790ha、県有林が162haで、他に伊那市共有財産所有がある。H30年度からR9年度の10年間の森林整備計画を定めている。長期的目線で整備していくことになって



加藤 泰久



一般質問のその後

定例会で「検討」および「実施する」と答弁した項目の処理状況報告

	質問者・内容	答 弁 内 容	その後の対応
R 3 年 9 月 定 例 会	■笹沼 美保 災害時支援用バンダナを作成し、視覚障がい・聴覚障がい・見た目ではわかりにくい障がいを持つ、支援が必要な人に無償配布しては。	無償配布ではなく、避難所開設時の備品に配備する形で研究したい。	令和4年度に予算化し、災害時支援用バンダナの製作を計画している。製作後は、避難所開設時の備品として配備する方向で検討している。
	■笹沼 美保 アレルギー対応食品の備蓄、アレルギー対応食品を扱う企業や団体との災害時協定、避難所でのアレルギー対応の研修が必要では。	アレルギー対応食品は、次の調達の際には配慮したい。企業や団体との災害時協定も前向きに検討したい。研修は、自主防災会・赤十字奉仕団・防災士と連携を図って、実施に向けて検討したい。	令和3年度に納入される予定の備蓄食料は、大部分をアレルギー対応食品と明記し発注した。災害時協定は情報収集していく。研修も、自主防災会・赤十字奉仕団・防災士と連携を図って、実施に向けて検討していく。
	■唐澤 由江 消防団のなり手不足が深刻。待遇改善を。	報酬を引き上げる必要があるということで一致した。消防委員会や消防団体とで検討を進める。	令和4年度から年額報酬等の引上げを予定。不公平感の解消に向け、区長会に消防団幹部経験者の区役員の免除をお願いした。
	■唐澤 由江 農業共済事業の補助を村でも実施しては。	自然災害や新型コロナウイルス感染症のようなリスクを保証する収入保険の加入促進支援は必要。	農業共済事業への補助に新規加入者へ50%、継続者へ50%の補助を検討し、令和4年度予算に計上する。
	■三澤 澄子 福祉避難所にも個別テントや簡易ベッドなど、備蓄整備すべきでは。	保管場所等調整は必要だが、必要なものを常備していく方向で考えている。	令和4年度に予算化し、まずは村社会福祉協議会の施設にテントやベッドを配備する方向で進めている。福祉避難所として開設が考えられる他の事業所とも協議を進めていく。
R 3 年 12 月 定 例 会	■三澤 澄子 各区に整備されたWi-Fiを使った防災・減災の学習会を計画しては。	9月5日に予定していた防災訓練で、Wi-Fiを活用した訓練を予定していた。延期先の日程で行っていく予定。	11月21日の村総合防災訓練で、Wi-Fi通信を利用し、各地区と災害対策本部をつなぎ、情報伝達訓練を実施した。普段から使えるよう、防災に限らず、さまざまな場面で活用できよう考えている。
	■三澤 澄子 福祉施設応援金の2回目支給が必要では。	臨時交付金が決定次第、福祉事業所への再支援等検討したい。	令和4年3月に村内の通所サービス、訪問サービス、入所サービスを行う福祉施設を対象に、一運営法人あたり10万円の福祉施設応援金を交付した。
	■三澤 澄子 危険なブロック塀撤去事業に、再建時の補助を。	再建補助はR4年度に向け検討する。	再建するものは個人の資産となるため、県内市町村の状況を確認しながら、リフォーム補助金も含め慎重に検討をしている。

高齢者に優しい住宅改修支援は



唐澤 由江



限度額70万円で、1割の自己負担（村長）

問 自宅で安心して暮らせるようバリアフリー化や手すり、トイレなどの改修は。

村長 要介護、要支援で65歳以上が対象だ。今回3人分の補正。1割が自己負担なので、利用を。

問 開発公社・味工房のピザと大芝の湯のプリンの売れ行きは、好調なのか。現状と今後の目標は。

村長 ゴールデンウィークからパン部門アルコバレーノピッシャピザの5月の売上げは昨年の2倍売れている。1か月の売上げ目標は

200万円。プリンの売上げはずっと右肩あがり、10万個売れた。子育て世代のスタッフが企画・販売し、2人から4人に増えた。4周年目前で、道の駅、大芝高原の看板スイーツとして地域食材とコラボしながら強化する。

問 村の施設の維持費削減で今後の計画は。

村長 2056年で維持更新しなければ、9・3億円で、何らかの措置を講じた場合は、6・5億円。まだまだ人口は増加するので縮小できないが、そのうち南箕輪小も少なくな

る。今後複合化・集約化により投資的経費は1・58倍から0・88倍となる。そのため長寿命化や、個別計画に沿って維持していく。**問** 役場庁舎の耐用年数が限られる。新庁舎は。

村長 村役場庁舎はS56年建設、41年経過し鉄筋コンクリートづくり。80年は持つと日本建築学会の報告だ。まだ40年弱使用するため、R6年度から複数年にかけ改修し新庁舎は次の世代となる。

問 男女共同参画第5次計画の現状と対策



男女共同参画第5次計画パンフレット

村長 子育て世帯特別給付金扶助費150人5万円で750万円。畜産農家一頭5千円240万円。商工業振興事業で中小の運送業に360万円。

相談所から村に移管。さらなる安心安全体制を。

問 性暴力4人に1人が被害を受け、10人に1人はずっと受けているという。（県調査）DV、性暴力、虐待などあらゆる暴力の根絶への取り組みは。

村長 まず第1に意識啓発。第2に学校や支援団体などで関連情報の共有をし、学習機会の提供を行う。第3に被害者が安心して相

談できるようさまざまな専門職が当たる。社会福祉士も配置したい。85%が母子家庭であり、生活が困窮世帯への支援は。

問 物価高騰交付金の内容は。

村長 子育て世帯特別給付金扶助費150人5万円で750万円。畜産農家一頭5千円240万円。商工業振興事業で中小の運送業に360万円。

—福祉教育常任委員会—

学校給食センター建設に向けて



4月14日、建設が計画されている学校給食センターに関する聞き取りを行った。議員からの質問を基に教育委員会から回答を得るとともに、要望を伝えることができた。備蓄倉庫への備蓄想定量、食育のための見学スペースとなる防災フロアの活用方法、アレルギー対応食などについて質問をし、ライフサイクルコスト削減、敷地の雨水排水対策や備蓄倉庫の湿気対策、建設工事中の騒音対策などをしてしっかり行うよう要望した。子どもたちの健康と充実した学校生活のためにも、将来を見据えた施設となるよう注視していきたい。

—総務経済常任委員会—



村内危険箇所視察

4月22日、村内危険箇所の視察を行った。以前大阪であった通学路上の塀崩壊による悲しい事故を受け、村からのブロック塀撤去事業補助金で危険が解消された4か所を視察。ブロック塀は撤去され、アルミ製フェンスなどによる安全な塀に作り替わっていた。視察する中で「まだまだ危険箇所があるのではないかと」「空き家等の危険ブロック塀はどうするか」などの意見が出された。

また、崩壊危険箇所である田畑・神子柴地・籍河岸段丘下、権兵衛峠橋げた下部も視察した。今後大雨・洪水による災害が起きないよう、早期に危険箇所の解消ができるよう働きかけていきたい。



大芝高原に続く村道沿いの議員花壇

マリーゴールド
植え付け作業

令和4年度主要事業ヒアリング

◆総務経済常任委員会◆



5月11日に関係各課からの報告を受け、議員から質疑なども行った。
(QⅡ議員 AⅡ職員)
▼総務課
Q R4年度から集落支援員が配置されたが、具体的な活動・目標は。
A 第5次総合計画の総合戦略に数値目標があり、持ち家の区加入率を90%としている。R3年度達成率は87・8%、転入者の達成率は

80%であり、加入促進のために窓口でパンフレットを配布し取り組んでいく。
A 村・営農センターが中心となって実施している。
▼財務課
Q ふるさと納税は順調な伸び(前年比33%増)だが、今後の見通しは。
A その年によって収穫量の影響はあるが、果物(リンゴ・梨)が人気が増加傾向。今年度もそれほど減少することはないと思われる。
▼建設水道課
地区計画は、地区要望を受けて実施を進め、費

◆福祉教育常任委員会◆

5月13日、関係各課へのヒアリングを行い、R4年度の主要事業内容の説明を受けた。(以下抜粋)
▼教育委員会
体育専科教員配置により、小学校高学年への体育授業充実を図る。電子図書館による電子書籍の貸出を8月から開始する。
▼子育て支援課
ファミリーサポートセンター事業の報酬への助

用が高額なものは継続事業として年度をまたいで実施する。R4年度は31事業を予定している。
▼地域づくり推進課
移住定住促進としては、ウェブサイトを活用して村をPRするなど、若者回帰に重点を置いた活動を行っている。
▼住民環境課
高校生までの医療費無料化で、8月から窓口負担をゼロにする。再生可能エネルギー利用施設(太陽光発電など)の建設等に関するガイドライン改正(規制の強化)を行う。
▼健康福祉課
不妊治療費助成事業は、助成対象・金額の充実を



動を行っている。上伊那広域連合とも連携している。
委員会より
コロナ感染症・円安・物価高騰の影響もあり大変だが、計画した事業実施に尽力してもらいたい。
委員会より
「再生可能エネルギー利用施設の建設等に関するガイドライン」については、議員から「条例化の検討も必要では」との意見があった。今後も議会として、村民福祉の向上・学校教育の充実のために尽力していきたい。

広報モニターの声

4月より新しく9名のみなさんに広報モニターをお願いすることになりました。モニターのみなさんから寄せられた議会だより誌面や議会に対するご意見を参考に、より親しみやすい議会だより、また議会になるよう努力してまいります。

137号(前号)誌面に対するご意見・ご感想

- 表紙・目次の性質上、興味があるトピックをセレクトして読むことができません。読者に対し全ページを読んでほしいというお気持ちは分かりますが、かいつまんで読めない冊子は、新規の方が読んでみることのハードルを上げてしまいます。「子育て世代にはこのトピックを読んでほしい。シニア世代には特にこのトピックを」というように、ターゲットごとに特に読んでほしいトピックとページ数、イメージが付きやすい写真を表紙で提示してあげるのはいかがでしょうか？

回答 今後、検討してまいります。

- 今回初めてしっかりと議会だよりに目を通す機会ができて、村のようすを知る良い機会になりました。
- 良くできていると思います。これからも「議会

だより」の編集に切磋琢磨を。

- 内容の充実とは別に、せっかくの議会だよりをどれだけ多くの人に読んでもらえるようにしていくか…ということが大きな課題だと思いました。
- 各議員さんからの質問に対し村長さんの答弁内容をまとめてあり、素晴らしいです。
- 表紙の特集がよかった。日常を支えてくださっている回収事業に、あらためて気付くことができた。「こどもたちに人気の……」という編集のしかたも温かく、「そうだよな～」と納得して読めた。良い企画と編集だった。
- 原源次議員さんの追及されている大芝高原の今後については、民意や民間の力も結集して、村民の総意が得られるよう、検討過程の中に村民参加の機会も確保しながら、さらに取り組みを深めていただけたらと思う。

議会に対するご意見など

- 普通の村民感覚を議会に反映させる一方で、村民の代表としての議会の審議の質を高めるために、議員のみなさんに専門的な知識習得の機会(法律や経済他)を設けることは可能なのでしょうか？ご多忙の中ご負担を増すのも申し訳ないとは思いますが。(あまり現状を知らないのにすみません)

回答 コロナの影響もあり研修の機会が減っていますが、町村議会議員研修や民間主催のオンライン研修への参加、テーマを設定した研修会の実施などで知識習得と資質向上に努めています。

- 一般会計補正予算(第11号)は賛成9名となっているが、あとの件は全8名とある。1名は全保留としたのでしょうか？

回答 一般会計補正予算(第11号)は開会当日の即決議案で、その日の出席議員は10名(議長は可

否同数の場合以外は採決に加わらない)だったので賛成9名でした。それ以外の議案は最終日の採決で、最終日は1人欠席で、出席議員が9名(採決に加わるのは8名)だったため賛成8名となっています。

- 村議のみなさんが本当に村の未来を考えていてくれることを、心強く思いました。
- 村民の私たちの責任もありますが、議会(議員)との関わりが非常に薄すぎると思います。両者がもっと努力をして、よりよい村づくりに取り組んでほしい！
- 一般質問が一問一答方式で行われていることは、一見わかりやすく良いことのように思えますが、「質問→回答→回答に対する質問(特に「なぜそう考えるのか?」)→回答→……」という質問の仕方ではないと、村民は政策の根幹・理由が見えませんし、村長は一般質問において新しい気づきを得ることが難しいと思います。

編集後記

第26回参議院選挙が投票開票され、与党が大勝、野党が後退しました。3年間大きな選挙はないといわれていますが、国民は注意深く監視するべきだと思います。また、いろいろな政党も出現して時代の流れも感じます。流れといえば、気候変動も大変。政治も各所に対応することになります。これからも議会だよりを通じて、村や議会の活動をわかりやすくお伝えしていきます。

広報委員
山崎 文直

南箕輪村消防団春季演習

5月15日、大芝高原陸上競技場で3年ぶりに消防団春季演習が行われ、規律訓練など日頃の訓練の成果を見学した。屋内運動場では赤十字奉仕団が救護訓練を行っており、みなさんが熱心に取り組むようすを見ることができた。村の安全を守る消防団・赤十字奉仕団のみなさんを頼もしく思い、感謝の気持ちを新たにしたい。



区長会との懇談会

6月15日、「区の運営で困っていること」をテーマに、区長会と議会との懇談会を行った。

「組の世帯数にばらつきがあり、再編成したいが難しい」「役員のなり手がいない」「村からお願ひされる仕事が多すぎる」など課題が出され、「組の再編成に村からのトップダウン(上層部からの指示)できつかけを作ってほしい」「若い人が役員を引き受けられるように、区の負担を軽くしてほしい」などの要望を聞くことができた。これらの課題・要望を踏まえ、今後の議会活動に反映し、住みよい村となるよう働きかけていきたい。



きらきら村の仲間たち

今回は「経ヶ岳友の会」会長の八木國久さん(沢尻在住)と、事務局長の原義勝さん(大泉在住)にインタビューしました。

『経ヶ岳友の会』って？

- 経ヶ岳を愛する仲間たちが集まり、
- 登山道の開設・整備
(笹刈、案内看板やベンチの設置)
 - 山野草の保護育成
(ササユリ、カタクリ、アヤメ、クリンソウ等)
 - ビューポイントの整備
(笹刈、枝打ち、除伐)
などの活動をしています。

原義勝さん(左)と八木國久さん▶



笹刈作業へ向かう

会の発足の経緯は？

初代会長の原守人さんらが中心になり、経ヶ岳には良い所がたくさんあるので仲間をつのって楽しめるように整備をしようと発案。H29年4月、25人で『経ヶ岳友の会』を設立。権兵衛峠からの登山ルート復活など前進を続けています。

活動する中で困っていることは？

整備してササユリやヤナギランなどが咲くようにはなりましたが、ニホンジカによる食害が出てきています。また、多くの人を訪れるのは嬉しいですが、トイレやゴミの問題もあります。トレイルランで高山植物が踏まれることもあるので、大会時に注意を呼びかけてもらいたいですね。



活動する中でよかったと思うことは？

仲間でも苦労して探索調査や笹刈をして、「権兵衛峠ルート」が開通した時の喜びは格別でした。笹刈や除伐することで眺めが良くなったり、それまで見られなかった山野草の芽が出てきたり、花が咲くようになると嬉しいですね。全国各地から登山者が増えてネット上などで評価されると、もっときれいにしようという気持ちになります。

経ヶ岳の魅力は？

- ①「大泉所ダムルート」8合目からの伊那谷と南アルプスの眺望。
- ②「権兵衛峠ルート」は尾根伝いに中央分水嶺を歩く。御嶽山・乗鞍岳・北アルプス・南アルプスの眺望が素晴らしい！

村のみなさんへPRをどうぞ！

頂上でなくても北沢山(1969m)、コイノコ(2035m)まで気軽に
行ってみてください！眺望も良いです！熊対策は忘れずに！
7月中下旬、ササユリが見頃になります。

	八木 國久さん	原 義勝さん
趣 味	友の会の活動そのもの、全国のお宮巡り	山登り、ゴルフ、写真撮影、山野草の育成
モットー	毎日を気持ち良く生きる	何事も一生懸命やる
苦手なもの	—	へび

